

◆ 今後の予定

◇ 来年2月頃に合同意見交換会を予定しています

テーマ

① 各地区の活動報告・今後の進め方について

- ・ 東地区（準備組合）
- ・ 西地区（協議会）
- ・ 上板南口銀座商店街（ガイドライン推進勉強会）

② 駅前にふさわしい街区デザイン方策について

（東地区・西地区・商店街が連携した街並みづくり）

- ・ 説明、事例紹介
- ・ 意見交換



街区デザイン方策とは――

- ・ 将来的な地区景観は、どのような姿が望ましいか
 - ・ そのためには何が必要か（コンセプトやルールなど）
- を皆さんで意見交換をしながら、各地区でできることなどを検討することです。

今回は

まず他地区の事例を紹介し、イメージを持って頂いてから意見交換を予定しています。



引き続き皆様のご意見をお聞かせ下さい

お問い合わせ先

株式会社URリンクージ 担当：大室（おおむろ）、竹内（たけうち）、富永（とみなが）

☐ 電話：03-6214-5910 ☐ FAX：03-3272-6059

☐ 住所：〒103-0027 東京都中央区日本橋1-5-3 5階

※当社は、板橋区（地区整備事業担当課）から業務委託を受け、上板橋駅南口駅前地区の市街地再開発事業の既決定エリア及び関連区域について区民主体のまちづくりを支援しています。

板橋区都市整備部地区整備事業担当課 担当：加藤（剛）、内野、加藤（雅）

☐ 電話：03-3579-2556 ☐ 住所：東京都板橋区板橋2-66-1 板橋区役所5階⑬番窓口

上板橋
駅南口
駅前地区

まちづくりのお知らせ

上板橋駅南口駅前東地区市街地再開発準備組合・西地区協議会 2018年12月発行

※このお知らせは、市街地再開発事業が都市計画決定されている上板橋駅南口駅前地区(約2.2ha)の皆さまにお配りしています。

上板橋駅南口駅前地区のまちづくりの活動状況についてお知らせします

◆ 東地区準備組合（約1.7ha）からの報告

東地区の活動報告

- ・ 板橋区役所と協議を行いながら、**施設計画案の見直し**の検討を進めています。
- ・ 10/3に東地区準備組合総会が開催され、**平成30年度の事業計画と事業予算**が承認されました。また、役員改選により**理事会の新役員**が決定しました。
- ・ **準備組合事務所**を開設しました。



当面、毎週水曜日(年末年始を除く)の午後1時～午後4時まで事務局員が常駐しています。
※駐車場はございません。



見直し中

※このパースは2017年1月時点での施設計画案、及び住宅地図等をもとに作成したイメージであり、実物の建物と大きさ・形状は異なります。

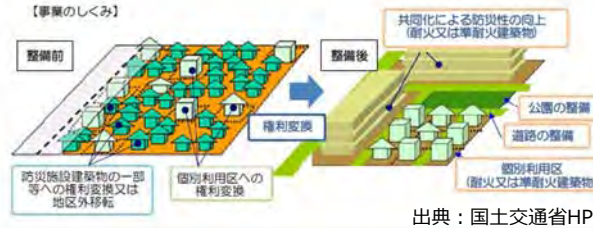
◆ 西地区協議会 (約 0.5ha) からの報告

西地区の活動報告

「第4回協議会」、「第5回協議会」、「今後の進め方」について報告します。

9/18 「第4回協議会」

防災街区整備事業について情報共有し意見交換を行いました。

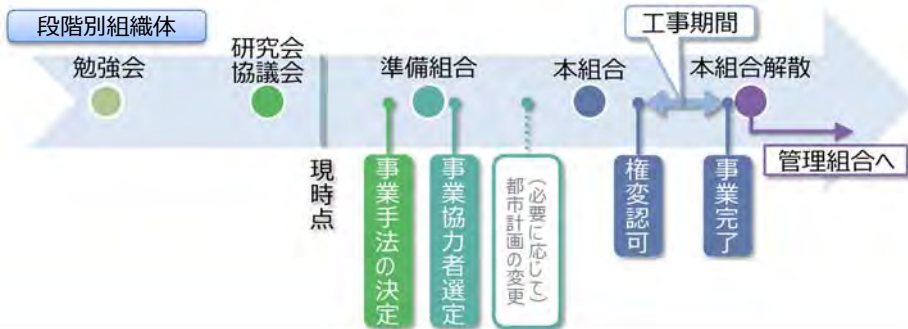


防災街区整備事業とは	高度利用を前提とする 再開発と異なり 、密集市街地の防災機能の確保、土地の合理的かつ健全な利用を図ることを主な目的とした事業です。
特徴は	土地から土地への権利変換も可能（個別利用区）です。

11/30 「第5回協議会」

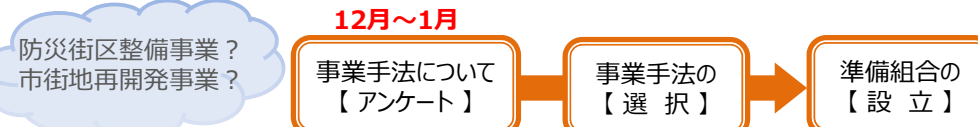
協議会の次のステップとなる準備組合の役割や位置付け等について勉強しました。

準備組合とは **事業化へ向けた具体的検討を行う場です。**



西地区の今後の進め方

西地区にふさわしい事業手法についてアンケートを行います。準備組合設立を目指し、事業手法の絞り込みが必要です。



◆ 上板南口銀座商店街ガイドライン推進勉強会からの報告

商店街の活動報告

「第5回勉強会」、「第6回勉強会」、「巣鴨地藏通り商店街視察会」、「今後の進め方」について報告します。

9/27 「第5回勉強会」

【テーマ】地区計画勉強会素案を踏まえた商店街ルール

- ①商店街の見せ方（ハード）
 - ・再開発に負けない街並みイメージ（地区計画適用後の非再開発型のイメージ）
- ②商店街の使い方（ソフト）
 - ・商店街メインロード（駅前広場を含む）の屋外空間の使い方・事例

当日のご意見 建物の建替え（ハード）だけではなく、商店街の活性化（ソフト）などを取り組むべき。



11/29 「第6回勉強会」

今年度（後半）の進め方については、ハードだけでなく、ソフト面（商業活性化）の両面から検討する。

視点1 ソフト (新たな視点)

関心を持ち、参加しやすいプログラムの検討。専門家派遣による出前講座等。

視点2 ソフト×ハード (重要)

ハードと連携したソフト面の取り組みの展開の方向性を検討。(サードプレイスなど)

視点3 ハード

“再開発に負けない”まちのルールに関する地元意向を継続的に把握。

巣鴨地藏通り商店街視察会

●日時：7月26日（木）

視察会では建物や看板のデザイン、老舗や個性的な店舗による賑わいや地区計画を導入しているエリアなどを見て回りました。

当日の様子▶



商店街の今後の進め方

